

コロナに負けない医療・介護職の今

昨年11月24日、町生涯学習センターで「在宅医療・介護連携推進事業研修会～コロナ時代における多職種連携の推進に向けて～」が行われ、歯科医師や薬剤師、ケアマネジャー、介護福祉士、行政など、リモートでの参加者を含め75人が参加しました。

第1部では「くまもとメディカルネットワークについて～熊本豪雨災害、コロナ禍における活用状況～」と題して、県医師会医療情報センター米村浩一さんより、ICT（情報通信技術）の活用で、迅速に必要な医療や介護保険サービスの提供につながる「くまもとメディカルネットワーク」の紹介がありました。昨年の豪雨災害でも、カルテやお薬手帳が無い中、ネットワークを通じ

くまもとメディカルネットワーク

診療所 病院 薬局
歯科診療所

あなたの関係を地域全体でサポートします！

地域包括支援センター 訪問介護ステーション 介護施設・事業所

くまもとメディカルネットワークとは関係施設をネットワークで結び、患者さんの診療・調剤・介護に必要な情報を共有し、医療・介護サービスに生かすシステムです

詳しくはこちら

在宅医療・介護連携推進事業研修会

て情報を得ることができた報告もあり、参加者からは災害時での活用に期待が寄せられました。

第2部では「でこぼこが強みになる多職種連携」と題して、医療法人社団なつみ会まえだクリニック院長前田淳子さんより、コロナ禍で対面が困難とされる状況下で医療介護の多職種がつながる方法としてWeb会議サービスを使った「場」づくりの紹介がありました。また新型コロナウイルス感染症の影響による環境の変化にも、楽しむ気持ちを忘れず挑戦する姿に参加者からは、「まずはできることから始める」、「新しいことにチャレンジするきっかけになった」と前向きな言葉が多く聞かれました。

●問い合わせ 町地域包括支援センター ☎096(292)0770



第1部で講話した米村浩一さん 第2部で講話した前田淳子さん

大津お守り隊出動

建設業組合が社会貢献活動

昨年12月21日から25日にかけて駅周辺を主とした防犯パトロールが行われました。この活動は大津建設業組合の皆さんにより、町の安全を守るため毎年ボランティアで行われており、昨年で16年目の活動です。

期間中は、交代制で10人程が集まりパトロールを行いました。日が落ちるのも早い時期でもあり、皆さんには町の安全に貢献していただきました。寒い中での活動ありがとうございました。



12月23日に防犯パトロールを行った建設業組合の皆さん

町内経済の回復を目指して

町商工会 大抽選会を開催

経済対策の一環として、大津町商工会が独自で消費喚起策として打ち出した「景気回復 大抽選会」。昨年12月に町内の登録店98店舗で買い物をした人に対して抽選券を配布し、その総数は約35,000枚にのぼりました。1月13日に町商工会館で抽選会を開き、次々と当選者が発表されると歓喜の声があがりました。当選者には順次商品券が郵送されます。町商工会は、「この商品券が地元の店の支えになることを願う」としました。



箱から当選者を抽選する松永幸久町商工会長

鍛冶区の放送システム整備

宝くじ助成事業で公民館放送システムを整備

この程、コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、鍛冶区に公民館放送システムが整備されました。

このコミュニティ助成事業は、宝くじ社会貢献広報事業費を財源として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などを対象に、一般財団法人自治総合センターが助成を行うものです。

今後鍛冶区のますますの活性化が期待されます。



鍛冶区に新たに整備された公民館放送システム

新庁舎建設レポート

新庁舎の感染症対策

新庁舎では、新型コロナウイルス感染症などの対策を行っており、ハード面での対策として、「飛沫感染対策」、「空気感染対策」「接触感染対策」を行います。

「飛沫感染対策」としては、受付カウンターなどに透明の亚克力板やビニールシートでの隔てを設ける予定です。「空気感染対策」としては、窓などの開放に加え、空調システムで室内の換気回数を増やすことにしていますが、風量に伴う発生音など、業務に支障のないよう注意します。「接触感染対策」としては、ドアの取手、手すり、スイッチ類、エレベーター操作盤など、不特定多数の人が接触する場所に、空気触媒による抗菌、抗ウイルス、防カビ、防汚などの性能を持つ塗布剤の塗布を行います。

そのほか来庁時の体温検知器やアルコール消毒液の設置、待合ロビーや会議室では密を避ける机・椅子類の配置なども行う予定です。



カメラ式体温検知器



工事中

着工 53% 完成

農業農村環境を守る地域の力

大津町広域協定運営委員会

町広域協定運営委員会では、美しい農業農村環境を保全するために農道や水路の草刈、泥上げ、補修などの活動に取り組んでいます。

また、今年度から活動の幅を広げ、農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化や鳥獣害対策にも取り組んでいます。ご理解とご協力をお願いします。

令和2年度活動組織(29支部)

錦野、岩坂、瀬田、大林、吹田、森、上陣内、中陣内、中島、下陣内、町、下町、鍛冶、灰塚、引水、高尾野、宮本、仮宿、護東、御願所、上中、下中、片俣、小林、今村、多々良、真木、杉上、杉下

●問い合わせ

大津町広域協定運営委員会 事務局

☎090(8297)9934

役場農政課 農林係

☎096(293)3116



農業に由来する伝統行事の伝承を目的とした地域の担い手育成を支援しています



農業者、非農業者が協同で鳥獣害対策に取り組んでいます